

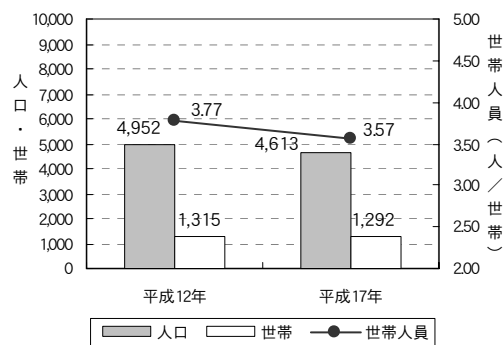
## 5 - 7 黒羽地域

### (1) 地域の概要

#### 《位置図》



#### 《人口・世帯数の動向》



#### 1) 人口・世帯数 (国勢調査より)

市全体の5.8%の市民が居住し、世帯数は全体の4.9%となっています。人口・世帯数ともに減少傾向を示しています。

また、少子高齢化や核家族化の影響から、世帯人員も減少しています。

#### 2) 土地利用

都市計画区域外の地域で、地域の大部分が八溝山系の森林で構成されています。地域西部を流れる那珂川沿いと地域を東西に通る国道461号沿道が八溝県立自然公園に指定されており、一部に国有林も有するなど、良好な自然環境が広がる地域です。

那珂川沿いや幹線道路沿道の平坦な地域に集落が形成されていますが、国道461号及び主要地方道那須黒羽茂木線の沿道地域に、旧黒羽町の行政の中心地である市街地が形成されています。

#### 3) 交通

那珂川沿いに主要地方道那須黒羽茂木線、県道小口黒羽線、東西に大田原地区へのアクセス道となる国道461号、県道蛭畑須佐木線が整備されています。

市道西崖線の高岩大橋の開通により、通勤・通学等の渋滞緩和が図られました。

現在は、国道461号那珂橋の老朽化によりバイパスの計画が進められており、完成すれば通勤・通学等の更なる渋滞緩和が見込まれます。

#### 4) 拠点施設等

行政の中心拠点として黒羽支所、文化拠点として黒羽図書館や文化ホールなどを有する複合施設ピアートホール、総合運動公園が整備されています。

また、観光拠点として観光交流センターや芭蕉の館、黒羽城址公園、芭蕉公園、旧浄法寺邸、大雄寺、御亭山、ポップ農園、ゴルフ場など、多様な施設が整備されています。

平成22年度からは、黒羽地区内の4つの中学校が統合され、新たに黒羽中学校として開校します。

## 5) 日常の生活圏（平成 19 年度市民意識調査より）

アンケート結果では、日々の買い物によく行く場所が「市中心部の大型店」40.4%、「市中心部の小売店」15.8%、「幹線道路沿いの大型店」9.6%となっています。

7割近くの住民が地域から離れた大田原地域と回答しており、買い物等の生活拠点が大田原地域となっている状況が伺えます。

## 6) 各施策の満足度・重要度（平成 19 年度市民意識調査より）

黒羽地域では「日当たりや風通し」の満足度が最も高く、次いで「静かな住環境」「上水道の整備」となっています。反対に最も満足度が低い項目は「公共交通（バス）の充実度」で、次いで「病院等の医療施設の充実度」「日常の買い物の便利さ」となっています。

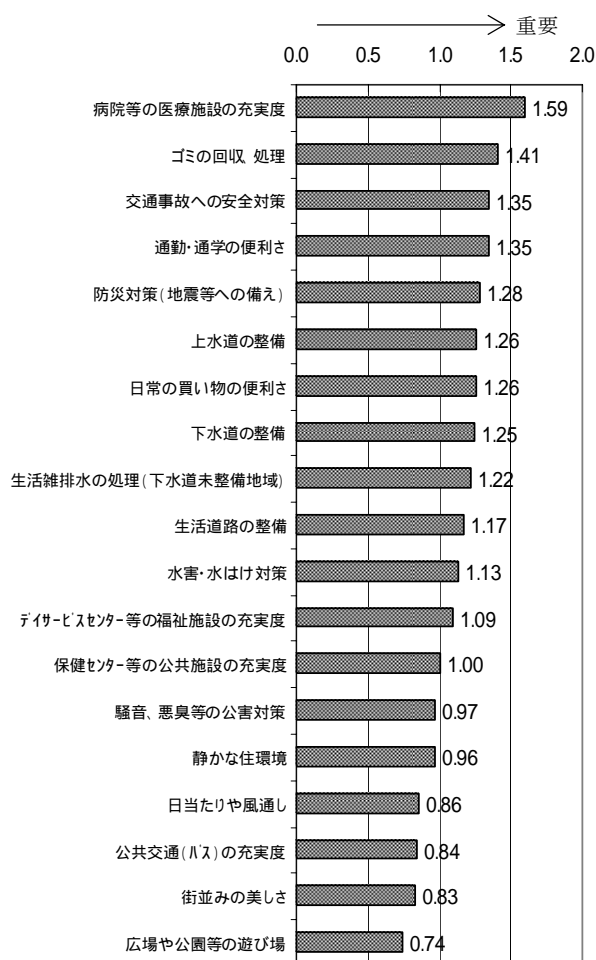
全地域の中で、満足度が 0 以上の項目が 4 項目と最も少なく、住民から十分な満足感を得られていない地域であると言えます。

重要度が最も高い項目は、満足度の低い「病院等の医療施設の充実度」で、次いで「ゴミの回収、処理」「交通事故への安全対策」となっています。

### 満足度



### 重要度



## 7) 市民意向のポイント (市民意識調査の結果及び地域別説明会の意見を集約)

- 森林や河川の保全・管理
- 耕作放棄地の発生防止対策
- 都市住民の受け入れによる活性化
- 農林業の活性化
- 生活道路の拡幅整備
- 安全な通学路の整備
- 公共交通の充実
- 電線類の地中化による景観形成
- 地域内の観光資源を活かしたまちづくり
- 子どもや高齢者が安心して遊べる公園の整備
- 市街地への商業施設の誘導による生活利便性の高いまちづくり
- 高齢化社会を見据えた、歩いて暮らせるまちづくり



《御亭山からの眺望》

## (2) まちづくりの目標

《将来像》

**自然・歴史・文化に彩られた賑わいのまち 黒羽地域**

- ◎ 計画的な都市機能の誘導による拠点機能の充実
- ◎ 観光拠点の充実による賑わいの創出

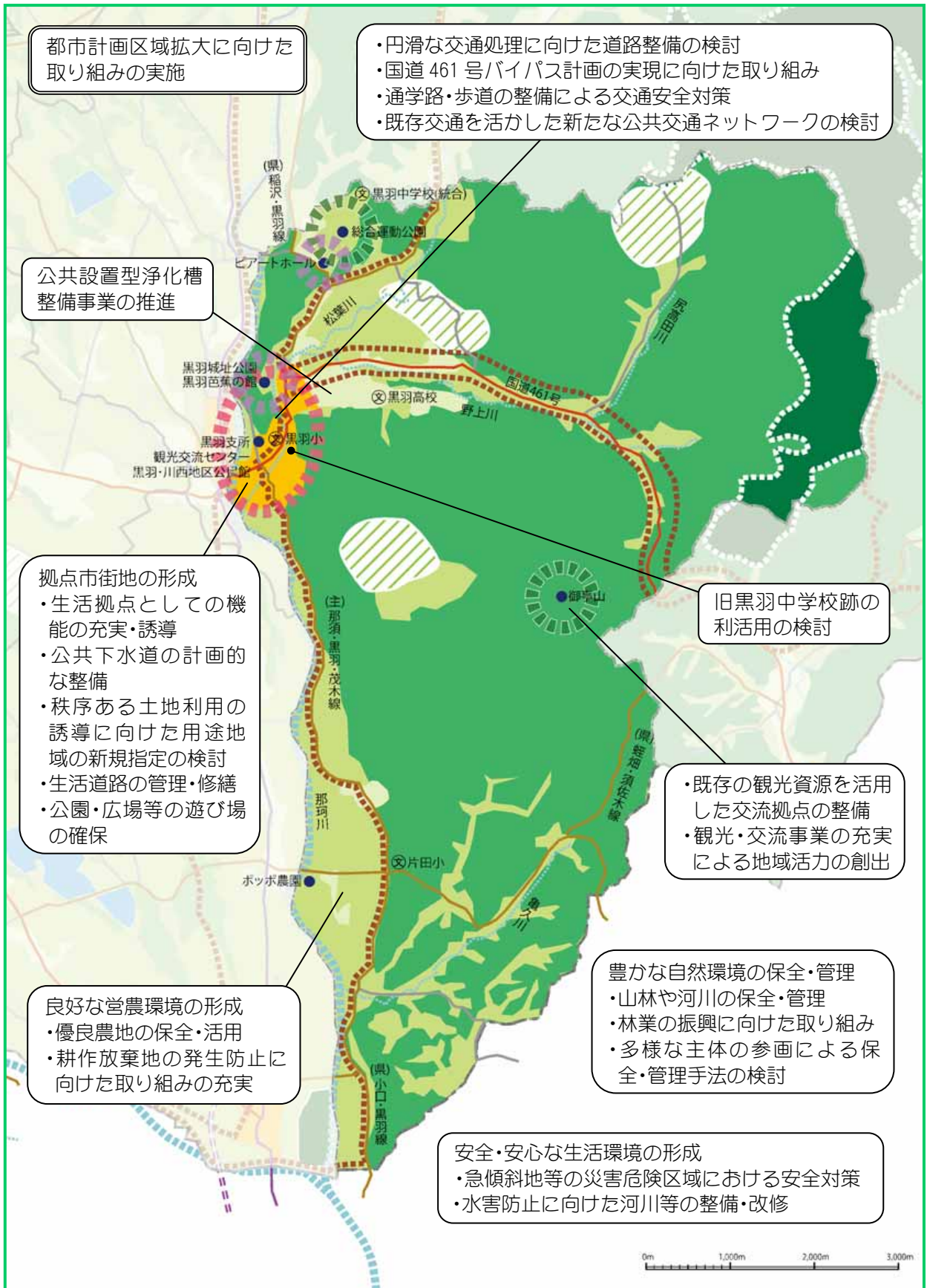
## (3) まちづくりの方針

- ◇ 都市計画区域の拡大に向けた取り組みの推進 (県への働きかけ、住民への説明・周知等)
- ◇ 地域の中心部である黒羽田町・前田地区における生活拠点機能の充実・誘導
- ◇ 地域拠点として秩序ある市街地の形成に向けた黒羽田町・前田地区における用途地域の新規指定の検討 (沿道地域：商業系地域、住宅地：住居系地域を想定)
- ◇ 無秩序な都市的土地利用の拡大防止に向けた特定用途制限地域の指定の検討
- ◇ 公共下水道の計画的な整備及び公共設置型浄化槽整備事業の推進
- ◇ 快適な居住環境の形成に向けた生活道路及び公園の整備の推進
- ◇ 御亭山や芭蕉の館、ゴルフ場等の観光資源を活かしたまちづくりの推進
- ◇ 多様な主体の参画・連携による那珂川や山林など豊かな自然環境の保全・管理
- ◇ 優良農地の保全・活用及び耕作放棄地の発生防止に向けた取り組みの推進
- ◇ 緑地保全地域、風致地区等の指定による優良な自然景観の保全・形成
- ◇ 歩道整備による安全・安心な通学路の確保
- ◇ 山林・河川等の適切な管理による安全・安心な生活環境の形成
- ◇ バス・タクシー等の既存交通の連携による公共交通ネットワークの充実
- ◇ 中学校の統合に伴う旧黒羽中学校の利活用に向けた検討



《黒羽支所》

# 《黒羽地域 構想図》



都市計画区域拡大に向けた取り組みの実施

- ・円滑な交通処理に向けた道路整備の検討
- ・国道461号バイパス計画の実現に向けた取り組み
- ・通学路・歩道の整備による交通安全対策
- ・既存交通を活かした新たな公共交通ネットワークの検討

公共設置型浄化槽整備事業の推進

- 拠点市街地の形成
- ・生活拠点としての機能の充実・誘導
  - ・公共下水道の計画的な整備
  - ・秩序ある土地利用の誘導に向けた用途地域の新規指定の検討
  - ・生活道路の管理・修繕
  - ・公園・広場等の遊び場の確保

旧黒羽中学校跡の利活用の検討

- ・既存の観光資源を活用した交流拠点の整備
- ・観光・交流事業の充実による地域活力の創出

- 良好な営農環境の形成
- ・優良農地の保全・活用
  - ・耕作放棄地の発生防止に向けた取り組みの充実

- 豊かな自然環境の保全・管理
- ・山林や河川の保全・管理
  - ・林業の振興に向けた取り組み
  - ・多様な主体の参画による保全・管理手法の検討

- 安全・安心な生活環境の形成
- ・急傾斜地等の災害危険区域における安全対策
  - ・水害防止に向けた河川等の整備・改修



|             |           |          |          |
|-------------|-----------|----------|----------|
| 商業業務系市街地ゾーン | 農業振興ゾーン   | 都市拠点     | 3環状8放射道路 |
| 複合系市街地ゾーン   | 緑地保全ゾーン   | 地域拠点     | 広域幹線道路   |
| 住居系市街地ゾーン   | 自然環境保全ゾーン | 歴史と文化の拠点 | 都市幹線道路   |
| 工業ゾーン       | 都市公園      | 水と緑の拠点   | 地域幹線道路   |
| 新市街地誘導ゾーン   | 自然環境保全地域等 | その他の拠点   | 八溝県立自然公園 |
| 集落ゾーン       | ゴルフ場      | 河川       | 国有林      |